

幼稚園の研究活動が近頃極めて盛んになって来た。これは喜ばしいことである。仕事をしている所には、たえず工夫と向上が必要なので、向上のための工夫がなくなつたら発展がなくなつてしまう。こういう意味で幼児教育の分野でも研究を重ねることは重要である。と同時に、研究の成果としての知識を広くとりいれることは大切なことである。しかしながらもしも研究のために教育活動が鈍るといふようなことが起つたら、本末顛倒である。研究発表に追われて毎日の保育が味気ないものになつてしまつたら、大変である。研究は教育のためであつて、教育は研究のためにあるのではない。ここに教育の場における研究の限界がある。しかしそこに教育の場における研究の強みがある。研究は作るものではなくして生れ出てくるものというのが教育の研究である。幼児教育の研究、幼稚園における研究、保育の研究は、未だ

編 集 後 記

体をなしていない部分が多く、今後の問題が多い。そのような現在、どれだけ足を地につけた歩みをなすかは重要なことである。学者の研究と現場の研究とは、その方法や規模において、相違が出来るのは当然であるが、両方が互に補い合つて進みたいものである。教育の現場でなくては出来ない研究があるだろうし、学者でなくては出来ない研究もあるだろう。何れもが最も良き保育の進展を願ひ、此の分野の繁栄を願つて進みたい。

本誌においては、幼児教育の分野における研究の問題や、研究の成果を、現場から又研究室から、広く求めているが、それは上のような趣旨からである。今後どのようなものが生れてくるかを期待している。勿論研究は大きな教育の中の単に一部分であつて、幼児教育には幼児教育のよつて立つべき心構と精神がある。それを忘れては研究も成り立たないであらう。新学年を迎えるに當つて来るべき年の保育に期待したい。

幼児の教育 第五十四巻 第四号

定価金五十円

昭和三十年三月二十五日印刷

昭和三十年四月一日発行

東京都中野区千光前町一〇

編集兼 倉 橋 惣 三
発行者

東京都文京区大塚町三五
お茶の水女子大学附属幼稚園内

発行所 日本幼稚園協会

印刷所 東京都板橋区志村町五番地
凸版印刷株式会社

発売所 東京都千代田区神田小川町二ノ五
株式会社 フレーベル館

振替口座東京一九六四〇番
○本誌御購読についての御注文は発売所
フレーベル館にお願い致します。